ひろか だより

第411号
令和8年10月17日
発行
弘果 弘前中央青果株式会社
津軽の"うまい"がここにある



中生種「トキ」「早生ふじ系」品質良好も取引は慎重な動き

弘果および津軽りんご市場では、９月中旬から10月上旬にかけて、中生種「トキ」「早生ふじ系」の本格的な入荷が始まりました。

今年産の「トキ」は、生産者の皆様が適期収穫に努めた結果、昨年のような未熟果は見られず、９月22日から本格的な入荷となりました。「早生ふじ系」は、肥大・着色ともに良好で、大玉で良品物が多い入荷となりました。

販売面では、消費地において競合する他県産りんごの出回り量が多く、厳しい状況となりました。「トキ」は、昨年のビターピット発生の影響により海外からの引き合いが弱く、国内向けの販売が増加したことなどから、荷動きは全体的に鈍く、昨年の相場と比較して単価安での取引となりました。「早生ふじ系」についても同様に、厳しい販売環境となり、高値で推移した昨年と比較して、単価安での取引となりました。

10月中旬には、「ジョナゴールド」「シナノスイート」「大紅栄」「シナノゴールド」などの中生種が出荷のピークを迎えます。また、10月下旬には「王林」「ふじ」などの晩生種の出荷が始まり、業者による長期貯蔵用りんごの仕入れも本格化します。

鮮度を重視した適期収穫を心掛け、品質のバラつきが少ない、美味しいりんごの収穫に向けて取り組むとともに、出荷の際は、選果の徹底に努めましょう。


津軽りんご市場中生種りんご競売の様子


弘果中生種りんご競売の様子

弘果（10月15日までの累計）

品種		数量（箱）	平均単価
トキ	令和８年産	166,138	3,790
	前年同日比（%）	98.8	84.3
早生ふじ系	令和８年産	249,513	3,792
	前年同日比（%）	95.7	67.0

津軽りんご市場（10月15日までの累計）

品種		数量（箱）	平均単価
トキ	令和８年産	110,394	3,873
	前年同日比（%）	119.0	87.8
早生ふじ系	令和８年産	162,917	3,497
	前年同日比（%）	106.5	65.6

弘果りんご部 津軽りんご市場 臨時営業日のお知らせ

10月25日（日）	集荷場 臨時営業日
11月 8日（日）	10月24日（土） 11月 7日（土）

精算窓口支払時間延長のお知らせ

弘果精算所	津軽りんご市場 精算所
【期間】 10月26日（月） ～ 11月13日（金） 【時間】 6：30～18：00	【期間】 10月26日（月） ～ 11月13日（金） 【時間】 8：00～18：00

土曜日・市場休業日・臨時営業日
精算所は休みです

カスタマーハラスメント 基本方針制定について

詳しい内容はこちらから





りんご生産者の皆様へ 収穫・出荷についてのお願い

- 選果の際は、箱の中身に上下差がないように、お願いいたします。
- 荷下ろしの際は、上段と下段の差がないように、お願いいたします。
- 出荷の際は、個人票を必ず一箱に一枚入れてください。
- 「王林」等の黄色系品種は、特にオセが付きやすいので、取扱いには十分に注意しましょう。
- 土壌菌発生防止のため、雨の日の収穫には、泥や泥水の付着に細心の注意をお願いいたします。
- カイガラムシ類、炭疽病被害果の選果には、十分気を付けてください。

詳細は産地担当者までご

弘果TS りんご個人票
出荷番号（1箱ごとに必ず1枚入れてください）
出荷番号を必ず記入してください
このカードは市場に出荷する際に使用するカードです。
※箱を販売する際は、個人票を取り除いてくださるようお願いします。

選果について

シブ果・サビ果・つる割れ・ヤケ果は
ハネに混入せず に
細かく丁寧な選果をお願いいたします
細やかな選果で少しでも有利販売に繋げましょう

「農」の「業」を継ぐ 期待の後継者



家業である「農業」に希望を見出し、夢に向け努力する期待の後継者を紹介します。

須藤 祥太さん(33)

【園地所在地】弘前市大森
【作付状況】りんご・3.2ヘクタール
【就農年】2016年
【きっかけ】りんご農家に生まれ育ちましたが、学生時代は野球に熱中し、家業を継ぐことを特に意識していませんでした。高校卒業後は県外に出て、介護職に従事していましたが、祖父が亡くなったことをきっかけに弘前へ戻り、新たな仕事に就く一方、休日にはりんご畑を手伝うようになりました。手伝い程度ではありましたが、りんごの作業をとても楽しく感じ、むしろ自分から積極的に作業するようになっていきました。そのような生活を続ける中、祖母の死が大きな転機となりました。両親の仕事の負担も大きくなってきたことに加え、りんご栽培が自分に合っているのではないかと感じるようになり、改めて家業と向き合うようになりました。自分で調べ、考え抜き、家族とも何度も話し合いを重ねた末に出した結論は「ワはりんご農家さなる」ということでした。こうして、りんご農家として就農する一歩を踏み出しました。

【現在】就農後は、栽培面、経営面ともに挑戦したいことが多くあり、園地の規模拡大や品種構成の見直しなど、積極的に取り組んできました。代々受け継がれてきたりんご園を守り、つないでいくためには、現状を維持するだけでなく、むしろ「攻めの姿勢」や「何事にも積極的に取り組む姿勢」が大切だと考えています。これからも、さまざまな可能性に目を向け、失敗を恐れず、積極的にチャレンジしていきたいと思います。

【夢・展望】「とにかくおいしいりんごを作る」ことをモットーに、品質や食味の追求に妥協せず取り組んでいます。「必要なところにはしっかりと手間をかける」ためにも、今後は労働力を効率的に活用する「省力化」が重要だと考えています。人的な労働力に加え、機械やITの力もうまく活用しながら、より効率的な農業の実現を模索していきます。

【座右の銘】「好きこそものの上手なれ」小学生のとき、野球部の監督からいただいた言葉です。好きなことや興味を持ったことには、自然と「もっと知りたい」「できるようになりたい」という気持ちが生まれます。その気持ちが努力を続ける力となり、少しずつ成長することにつながるのだと思います。これからも、何事にも興味や好奇心を持ち、積極的に挑戦していきたいと思います。そして、楽しむ気持ちを大切にしながら、一つひとつのことに前向きに取り組み、努力を続けていきたいです。

大阪で試食販売会開催



青森県産 つがりあん いちじく ©'22 SANRIO CO., LTD. APPR. NO. L630222

当社オリジナルブランドつがりあん「いちじく」は、省力化と高収益が期待できることに着目し、一大産地の形成とブランド化を目指して、「ドーフィン」と「ビオレソリエス」の2品種を展開しています。

弘果果実部では、今年産から関西地方への出荷を開始しました。つがりあん「いちじく」の認知度向上と販売促進を図るため10月10日、大阪府の阪急百貨店うめだ本店で試食販売会を開催しました。

当日は、果実部の小田切裕輔課長代理をはじめ、スタッフが店頭に立ち、商品の特徴やおいしさを来場者に積極的にPRしながら販売を行いました。試食した来場者からは「青森県に『いちじく』のイメージはありませんでしたが、他県産と比べてもとてもおいしかったです」といった声が聞かれました。小田切課長代理は、「ブランド展開を始めてから、生産・販売の両面でさまざまな取り組みを進めてきました。その成果もあり、つがりあん『いちじく』の認知度が高まってきていると実感しています。今後も関西地方をはじめ、全国に向けて発信していきたいです」と、今後の意気込みを語りました。

当社では、つがりあん「いちじく」の栽培者を募集しています。栽培から販売まで丁寧に指導いたしますので、栽培に興味のある方は、当社農産指導課または果実部までお気軽にお問い合わせください。

弘前市長が弘果総研経営モデル園視察

～研修生と意見交換行う～


モデル園を視察する谷川市長

弘前市の谷川政人市長は9月25日、弘果総研りんご高密植栽培経営モデル園を訪れました。

今回の視察は、担い手の減少が進む中、市でも様々な担い手育成の取り組みを進めていることから、全国的に機運が高まっている「トレーニングファーム」の導入を検討するため、先行して取り組んでいる同園の運営状況を視察したものです。

園地では、葛西憲之社長が、研修生を養成し、研修終了後に新規就農者として独立させる「園地継承」の仕組みや、約4ヘクタールに及ぶ高密植栽培の生育状況について現地を案内しました。その後、研修生らを交えて意見交換を行い、研修生からは、りんご農家を目指す思いや今後のビジョンが語られました。これに対し、谷川市長からは、新規就農に向けて力強いエールが送られました。

弘果総研QR

りんご集荷場営業時間のお知らせ

弘果

【期間】11月30日まで
【時間】午前10時～午後6時
【休み】休市日の前日

集荷場の案内はこちらから

- 小沢集荷場 090-7529-3736
- 目屋集荷場 070-2022-1905
- 浪岡集荷場 080-1833-1461
- 大鰐集荷場 080-3149-3657
- 十面沢集荷場 080-4411-8759
- 平賀集荷場 080-5224-7684
- 鬼沢集荷場 090-2988-2855

津軽市場

【期間】11月27日まで
【時間】午後1時～午後6時
【休み】休市日の前日

集荷場の案内はこちらから

- 五所川原集荷場 080-6051-5242
- 鶴田集荷場 080-5744-5050
- 鰺ヶ沢集荷場 080-5744-5048
- 岩木集荷場 090-1398-1415

秋田県北集荷場 080-5849-9648
秋田県鹿角市 十和田錦木山谷1-3
【期間】11月23日まで
【時間】正午～午後5時

徐行運転・安全確認

りんごの最盛期は、場内がトラックやフォークリフトなどで大変混雑します。

市場構内は徐行運転、運転中の携帯電話不使用を心がけ、十分に安全を確認し運転事故防止にご協力をお願いします。

また、りんご運搬車両の積載量を守り、荷物へのロープ掛けを徹底しましょう。

弘果市場内交通について



- ☆市場内は制限速度20 km/hとします。
- ☆「止まれ」が明記されている箇所では、必ず一時停止をしてください。
- ☆駐車枠以外は駐車禁止です。
- ☆第2卸売場西側から第1卸売場方向へ向かう際は、左折のみとなります。(図参照)
- ☆繁忙期は、東門の開閉時間が延長になっております。

弘果東門	開閉時間延長
営業日	5：00 ～ 20：00
休市日前日	5：00 ～ 18：00
休市日	12：00 ～ 20：00



